

平成30年度 校長あいさつ

平成30年度、新たな体制で歴史豊かな因島の地に脈々と教育の灯を掲げる、土生小・三庄小・田熊小のDNAをしっかりと受け継ぐ因島南小学校の教育のバトンを引き継いだ。このバトンを確実に次年度へ、10年後へ、100年後へと絶える事無くつないでいく責任の重さを考えると、身震いせずにはいられない。しかしそれは緊張や不安や戸惑いでは無い。未来を築く子ども達と教職員がこれから睦いでいくドラマへの始まりに対する期待と決意と誇りである。

どんな天変地異があってもこの子たちの命は守られねばならない。笑顔で家を飛び出し、笑顔で学校での出来事を語ってもらわねばならない。学力を向上させ 体力をつけ 夢を語り 志を抱かせねばならない。目の前にいる子ども達は、地域の希望であり、宝である。

めざす児童像・学校像・教職員像・組織像・授業像を抛り所としながら、学校教育目標が掲げる子ども達を育成していかねばならない。その為に、授業力を高め、指導力を高め、組織力を高め、保護者や地域と連携していかねばならない。

日々の教育の営みの過程が「地域に信頼され、期待に応える学校文化の創造」であるならば、日々の教育の営みのゴールは、「学んで良かった因島南小、出会えて良かった先生」になるはずである。そのことこそが 保護者、地域の願いであり、我々のめざす崇高な到達点であると考えている。

統合を経ての学びも4年目の春を迎える。今年もまた「人間力を高める因島南小教育」を職員、児童の合い言葉として1年をスタートする決意である。

遙か古より瀬戸の香りを背に受け、文化伝統を誇る麗花がここ因島南小学校にも花開き、こうして本校の教育は受け継がれていくのだとしみじみと思っている。

平成30年度もどうぞよろしくお願い致します。



春爛漫のおだやかな新年度初日に
平成30年4月1日 校長 宇根本久志